

未来材料・システム研究所附属未来エレクトロニクス集積研究センター

未来デバイス部 特任教授・特任准教授・特任講師の公募

1. 公募人数：特任教授、特任准教授、特任講師 のいずれか 1 名
2. 募集者の名称：国立大学法人東海国立大学機構
3. 所 属：国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学
未来材料・システム研究所 附属未来エレクトロニクス集積研究センター 未来デバイス部
4. 勤務場所：【雇入れ直後】名古屋大学未来材料・システム研究所
附属未来エレクトロニクス集積研究センター 未来デバイス部
本田研究室（名古屋市中種区不老町）
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
5. 職務内容 【雇入れ直後】本グループでは、主に窒化物半導体を用いたパワーデバイスの研究を行っており、半導体プロセスの業務に携わる人材を募集します。主としてクリーンルーム内での電子デバイス作製とそのデバイス特性評価を行います。
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
6. 応募資格： 1) 半導体工学や材料工学の研究等での博士の学位を有すること。
企業もしくは大学等においてこれら研究・開発の経験があること。
2) 本研究に意欲を持って取り組んでいただける方。
3) 半導体デバイス作製（材料、デバイス種類は問いません）、プロセス開発等に関する研究・開発経験を有するものが望ましい。
4) 着任予定時に主たる職、もしくは大学院生、研究生等の身分を有していないこと。
7. 雇用期間 令和 9 年 1 月 1 日以降応相談～令和 9 年 3 月 31 日
・契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断）
・通算契約期間：最長令和 12 年 3 月 31 日まで
・最終雇用年齢は 65 歳に達した年度の 3 月 31 日まで
8. 勤務条件 1) 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。
https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html
2) 給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。
https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html
（本人の経歴・経験等を勘案して、職種に応じて決定します。希望職種について履歴書にご記入ください。参考年俸額：リンク先別表 1 を参照のこと）
3) 加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険
4) 専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされます。
5) 休 日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
6) 休 暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（リフレッシュ休暇、忌引き等）
7) 試用期間：あり（採用日から 6 か月）

8) 受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

9. 選考方法 書類選考を通過した応募者に対して面接を実施し、採否を決定します。

10. 提出書類 以下の書類をまとめてひとつの pdf ファイルにし、下記提出先に e-mail で送付してください。(郵送可)

1) 履歴書(様式自由。E-mail アドレスを記入。顔写真を貼付)

2) 業績目録(著書、執筆論文、学会発表等、特許等)

3) これまでの主な研究内容の要約と着任後の抱負(A4 で各々1 枚以内)

4) 様式 1「類型該当性の自己申告書」(様式は下記からダウンロードしてください。)

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Swfp7NdH7PGitf4>

※様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出について

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。

なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。

11. 提出先・問合せ先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町

エネルギー変換エレクトロニクス研究館(C-TECs)

名古屋大学未来材料・システム研究所

未来エレクトロニクス集積研究センター 本田研究室

田中 敦之 E-mail: tanaka.atsushi.j1@f.mail.nagoya-u.ac.jp

辰己 洋子 E-mail: tatsumi.yoko.k1@f.mail.nagoya-u.ac.jp

マップ: <https://www.imass.nagoya-u.ac.jp/contact/>

12. 応募期限 令和 8 年 11 月 30 日(月) 17 時必着

※応募期限前でも随時選考を行い、適任者が見つかれば次第募集を終了する可能性があります。

13. その他 1) 面接のための交通費は自己負担とします。

2) 提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。

3) 応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

4) 名古屋大学で勤務された期間がある場合は、必ず履歴書に記入ください。

5) 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。

詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト: <https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ベロングング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言: <https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

6) 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。

7) 本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。詳細については以下の URL をご覧ください。

https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u

8) 本学は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、下記相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。

ハラスメント相談センター <https://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp/>